

中学生 4 人が看護師体験

小山市立小山第三中学校 2 年生の金井悠班長たち 4 人が 11 月 17、18 日、城西病院で看護師の仕事体験しました。この体験学習は、生徒たちが興味ある仕事を選んで体験することで、社会に対する関心を広げるとともに、進路選択の参考にしようとして行われています。

4 人はまず、手術室や応急処置室、検査室、城西総合健診センター、CT スキャン、MRI などの病院施設を見学しました。見学の時も生徒たちは疑問に思ったことを質問し、熱心に見ていました。

看護師体験では、車いすの扱い方や聴診器の聴き方、血圧の測り方などを体験。看護師に付き添い、患者さんの食事の準備や点滴の準備なども見学しました。

体験学習の最後は、看護師にインタビューし、「看護師のやりがいは何ですか?」「仕事をするうえで心に残ったことは?」「どんな勉強をすれば看護師になれますか?」「仕事で大切にしていることは?」

など数多くを質問。インタビューを受けた看護師は「患者さんの立場に立って考えることが一番大切。看護師はもちろん、そのほかの仕事に就くにも、いっぱい勉強してください」と答えていました。

平成 28 年 11 月 21 日

